

IX Shizuoka Career Development Program for  
International Students(Annual Report (2nd  
semester, 2017・1st semester, 2018))

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 白井, 靖人, 大八木, 智一, 鈴木, 加奈子, 野口, 直子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00026323">https://doi.org/10.14945/00026323</a>

## IX ふじのくに留学生就職促進プログラム（SCDP）

白井 靖人／大八木智一／鈴木加奈子／野口 直子

### 1. 「留学生就職促進プログラム」の目的と概要

文部科学省は、成長戦略における「外国人材の我が国企業への就職の拡大」に向け、留学生就職促進プログラムを2017年度より5年間の時限で実施（最終年度2021年度）している。27機関から申請があり、平成29年度6月に本学を含む以下の12大学が採択された。

採択大学：北海道大学、東北大学、山形大学、群馬大学、東洋大学、横浜国立大学、  
金沢大学、静岡大学、名古屋大学、関西大学、愛媛大学、熊本大学

留学生の国内就職率を2021年度末までに50%以上とすることを目標に、各大学が地域の自治体や産業界と連携し、就職に必要な以下のスキルを一体として学ぶ環境を創設することが求められている。

- 日本語能力試験1級（JLPT N1）以上の日本語能力
- 日本での企業文化等キャリア教育
- 中長期インターンシップ（1か月程度）

### 2. 「ふじのくに留学生就職促進プログラム（SCDP）」の目的と概要

静岡大学では文部科学省の採択を受け、2017年度より参画機関とともに、日本国内に本拠を持つ企業等への就職を希望する静岡県内で学ぶ外国人留学生のための教育と支援を促進するために「ふじのくに留学生就職促進プログラム（英語名称：Shizuoka Career Development Program for International students（SCDP）」を提供している。

本プログラムの推進により、連携大学留学生の教育プログラム参加支援、民間団体とは、インターンシップ・見学受入れ、講師派遣、企業との交流の場の創出、留学生の募集・採用・育成方法の検討において連携を進め、県内大学等に留学している優秀な外国人材の日本国内、特に静岡県内の企業等への就職の促進を目指す。

#### 「ふじのくに留学生就職促進プログラム」参画機関

大 学	静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡理工科大学、常葉大学、沼津工業高等専門学校
行 政 機 関	静岡県、静岡市、浜松市、静岡労働局
民 間 団 体 等	(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム、(公社)静岡県国際経済振興会、(公財)静岡県国際交流協会、(一社)静岡県経営者協会、(公財)就職支援財団、(一財)静岡経済研究所、アジアブリッジ企業連絡会、(株)アルバイトタイムス、(株)はまぞう、静岡県行政書士会、(一社)静岡県信用金庫協会、(公財)浜松国際交流協会

平成30年12月25日現在のプログラム登録者数は、以下の通りである。

「ふじのくに留学生就職促進プログラム」受講者数（平成30年2月25日現在）

大 学 等	学 士				修 士		博士	合計
	1年	2年	3年	4年	1年	2年		
静岡大学	13	23	9	1	37	33	10	126
静岡英和学院大学		1	2	1				4
静岡県立大学	1							1
静岡理工科大学				1		2		3
常葉大学								
沼津工業高等専門学校								
合計								134

### 3. 平成30年度「ふじのくに留学生就職促進プログラム（SCDP）」事業内容

#### 3. 1. 「ふじのくに留学生就職促進プログラム（SCDP）」の主な取り組み

##### ① 「ふじのくに留学生就職促進プログラム幹事会」

6月13日に第1回ふじのくに留学生就職促進プログラム幹事会を開催し、静岡大学、静岡英和学院大学、(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム、(公財)就職支援財団、(公社)静岡県国際経済振興会、(公財)静岡県国際交流協会の各委員が出席。平成29年度活動実績、平成30年度活動方針や計画についての協議を行った。

10月22日には第2回ふじのくに留学生就職促進プログラム幹事会を開催し、静岡大学、静岡英和学院大学、(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム、(公財)就職支援財団、(公社)静岡県国際経済振興会の各委員が出席した。平成30年度前期活動実績、平成30年度後期活動予定についての協議が行われ、様々な留学生の就職支援に関する意見交換がされた。

##### ② 「ふじのくに留学生就職促進プログラム（SCDP）説明会」

5月、6月、7月、10月、11月に本プログラムの平成30年度留学生向け説明会を静岡大学静岡キャンパス、浜松キャンパス、産学交流センターB-nest（静岡市）、(公財)静岡県国際交流協会（静岡市）で実施した。プログラム担当教員よりプログラムの目的や受講のメリット、活動の紹介、日本語学習の重要性等についての説明がなされた。

##### ③ 「ふじのくに留学生就職促進プログラム（SCDP）集中セミナーⅠ、Ⅱ」

8月7日浜松、9日静岡で、キャリア教育と日本語教育の集中セミナーⅠを実施した。日本語レベル別の2グループに分け、講義や発表準備を行い、発表はグループ合同で行った。

また、12月26日静岡、27日浜松でも、同様の形式で集中セミナーⅡを実施した。ⅡではⅠ以上に日本での就職活動を意識し、(公財)静岡県国際交流協会と協力し外部講師による実際の面接場面を想定した実践練習も行った。

#### ④ 日本語能力試験（JLPT）対策

本プログラムでは受講生に日本語能力試験1級（JLPT N1）レベルの日本語力を身につけさせることを目標としている。そこで、JLPTの受験を奨励し、SNSを通じて受験案内を行った。6月に実施した静岡大学とプログラム連携大学の留学生に行ったアンケート調査結果によると、昨年度の受験者数が37名だったのに対し、今年度の受験予定者数は82名であった。日本での就職のために客観的に日本語力を証明できる資格を取得しようという意識の高まりや動機付けができつつあるようだ。

8月には（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアム、（公財）静岡県国際交流協会による「留学生就職支援講座『就職活動で有利になる日本語の資格取得を目指そう』」を静岡市と浜松市の2会場で実施。静岡大学、常葉大学、静岡英和学院大学の学生が、N1・N2レベル、N3・N4レベルに分かれて受講した。また、10月から11月にかけてプログラム受講生対象の「日本語能力試験勉強会」を実施した。静岡大学静岡キャンパスでは4回、浜松キャンパスでは6回行われ、N4～N1を目指す延べ20名が参加した。

#### ⑤ 「グローバル人材&静岡県企業交流会」

（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアム主催、（公社）静岡県国際経済振興会実施で、グローバル人材と静岡県企業の交流会が6月、7月、11月、12月の計4回、浜松、静岡、三島で行われた。参加企業による自社紹介のプレゼンテーションの後、留学生、日本人学生と県内企業の交流会が行われた。

#### ⑥ 留学生のための就職支援講座

（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアム、（公財）静岡県国際交流協会主催で年間を通して様々な支援講座が実施された。

6月、7月には「留学生就職支援講座 静岡県の経済・産業について」が静岡と浜松で開催され、静岡県企業経営研究所の中山勝氏から静岡県の経済概要や産業の構造についての講義が行われた。

7月には「留学生就職支援講座 静岡県の産業について」が浜松で開催され、日星電機（株）より企業概要、企業での働き方についての説明、質疑応答、留学生との意見交換がなされた。

12月にはしずおかジョブステーションの協力を得て「留学生就職支援講座 就職活動の基礎知識・面接体験」が行われ、留学生達が実際に模擬面接を体験した。

#### ⑦ OB・OB交流会

11月3日（公財）静岡県国際交流協会主催「静岡県に勤めている留学生OBOGと県内留学生との交流会」が開催された。前半にOBOGによるパネルディスカッションと、それを踏まえた質問タイムが設けられ、日本での就職活動や日本社会や日本企業で働くことについて留学生OBOGからしか聞くことのできない貴重な答えやアドバイスを受けた。

後半は交流会となり、グループごとテーブルごとに移動して、時間の限り複数のOBOGから話を聞けるような形式をとった。参加人数、活気、内容、すべてにおいて充足の結果という印象を受けた。

#### ⑧ 「留学生のための静岡県内企業訪問バスツアー」

11月16日（公財）静岡県国際交流協会主催「留学生のための静岡県内企業訪問バスツ

ア」が開催された。静岡県東部地区企業2社（㈱ホテイフーズコーポレーション、㈱小林製作所）を訪問。経営者や人事関係者、また、会社で活躍する留学生の先輩からのアドバイスを受けた。

2月12日には静岡県中部地区企業を対象とした同様のバスツアーの開催を予定している。

#### ⑨ 「外国人留学生のための日本企業就職セミナー」

7月12日には、浜松市、静岡大学が主催し、(公社)浜松国際交流協会主管、浜松信用金庫の協力による「外国人留学生のための日本企業就職セミナー」が浜松市アクトシティコングレスセンターで行われた。SCDPキャリア教員から浜松地域の産業や企業の特徴、企業の選び方、就職活動、入社後の心得についての講話の後、「第12回ビジネスマッチングフェア In Hamamatsu 2018（県西部地区最大級、企業・団体ブース300）」を見学した。

### 3. 2. その他の活動

#### ① 参画大学調査

参画各大学の現状での留学生の日本就職へのサポート体制把握のため、日本語教育、キャリア教育、インターンシップについてのアンケート調査を実施。回収後、それを基に静岡県立大学、常葉大学、静岡英和学院大学へのヒアリング訪問調査を行った。今後、静岡理工科大学、沼津工業高等専門学校へも訪問調査を予定。

#### ② インターンシップの参加促進

本プログラムにおいては2週間から4週間のインターンシップの機会提供は大変重要であり、できるだけ多くの受講生に中長期インターンシップの機会を提供できるよう、企業等の協力も得て、支援留学生の参加促進活動を様々なかたちで行った。

- ・県内で開催されたインターンシップマッチング会へのガイドツアーの実施
- ・しずおか信用金庫の協力の下、取引先企業も含めた2週間インターンシップの機会提供
- ・美しい伊豆創造センターの協力による、伊豆観光業のインターンシップについての説明会実施

今年度の主なインターンシップ実績は以下の通りである。

#### 平成30年度の主なインターンシップ実績

実 習 先	期 間	人 数
静岡市役所	4日間	1名
(公財)静岡県文化財団 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」	2週間	1名
しずおか信用金庫	2週間	3名
(株)はまぞう	3週間 2週間	1名 1名
下田ビューホテル	1週間	1名
(有)花彩亭 別邸石の家	2週間	1名

実 習 先	期 間	人 数
(株) ホームズ	2週間	2名
らぶしズインターン2018 (I Love しずおか協議会)	12日間	1名

### ③ 広報活動

本プログラムの受講を留学生に広く呼び掛けるため、また、企業の留学生採用への理解を促進するため、留学生向け、企業向けのチラシの作成・配付、ホームページの作成等、様々な形での広報活動を行った。特にSNSを活用し、本プログラムの事業のみならず、現在様々な機関が実施している留学生対象のセミナー、イベント等の情報を集約。同時に、留学生の就業への意識を醸成するため、また企業の留学生への理解を深めてもらうために、プログラムの活動報告や受講生のインターンシップ体験談を効果的なタイミングで掲載するようにした。受講生が主体的に活動に参加できるよう、受講生作成のプログラム活動紹介の動画も掲載している。

さらに、インターンシップ実習先開拓のため企業向けPR活動を実施。静岡・浜松・沼津で実施された「静岡COC+連絡協議会企業向けインターンシップ説明会」にてSCDP教員が留学生への実習先開拓協力を呼び掛けた。

## 4. 本学での留学生就職支援

### 4. 1. 学内就職ガイダンス・説明会等への参加促進

静岡大学では就職支援室が学生支援センターとともに全学的な取り組みとして、静岡・浜松両キャンパスにおいて就職ガイダンスや合同企業説明会を開催している。しかし、留学生の中にはこれらの支援を受けられることを理解していなかったり、参加することの意義がわからなかったり、多くの日本人学生と参加することに心的負担を感じていたりするものも少なくない。そこで、両キャンパスで留学生のガイダンス・説明会への参加促進を行うため、いくつかの方策を試みた。

#### ① 静岡キャンパス

静岡キャンパス内で開催される就職ガイダンス・説明会等への参加促進のため、メールやチラシでの参加呼びかけに加え、キャリア教員、日本語教員によるガイドツアーを前期4回、後期3回実施し、留学生の質問・相談に応じた。また、「日本語V」「日本語VI」の授業とも連携し、授業タスクの一環として参加させる試みも行った。

#### ② 浜松キャンパス

後期に開講している「日本語VI」の授業と連携させ、日本語学習のタスク活動の一環として浜松キャンパスで実施された「就職ガイダンス」「業界研究・志望動機の見え方 体験セミナー」「インターンシップガイダンス」への参加を促し、参加者には授業内にて報告させるという取り組みも行った。

### 4. 2. 日本語教育

本学ではプログラム説明会等で日本での就職には日本語の習得が必須であることを留学

生に説明。レベルに応じた日本語科目を積極的に履修するように指導している。

静岡、浜松両キャンパスで開講されている全学共通科目「日本事情」で日本文化や異文化に対する理解を深め、1年時の「日本語IV」ではビジネス日本語の要素を取り入れディスカッションやプレゼンテーションを中心に、「日本語V」「日本語VI」ではより就職活動を意識し、キャリア教育と日本語教育の融合を進めている。

キャリア教員による助言を積極的に取り入れ、効果的な自己紹介、メールの作成、エントリーシートの書き方をはじめ、県内産業や企業について理解を深めるため、企業人やOBOGをゲストスピーカーに招くことも行っている。また、授業とプログラム参画機関のセミナー、交流会、就職支援室主催のガイダンスを連携させ、教室での学びを実践に活かす試みも行っている。

平成30年度の静岡大学ビジネス日本語関連科目の履修者数は以下の通りである。

平成30年度静岡大学ビジネス日本語関連科目履修者数

科目名	静岡キャンパス	浜松キャンパス
日本語IV	22名	2名
日本語V	11名	18名
日本語VI	7名	7名
日本事情	留学生27名（日本人12名）	留学生20名（日本人12名）

また、5月から6月にかけて、日本語能力試験1級合格を目標に勉強会を静岡キャンパス内で7回実施した。結果は、参加者11名中、合格者7名、受験しなかった者3名、不明が1名だった。

## 5. 総 評

昨年度から試行錯誤を重ね様々な事業を行ってきたが、参加した留学生からの各事業についての感想は「プログラムの活動に参加し、さらに日本で就職したいという気持ちが高まった」「日本での就職活動についての理解が深まった」等、概ね好意的である。その一方で、いくつかの課題も見えてきた。

まず、留学生を対象とした就職支援事業は既存のものも含めてかなりの数機会提供できているものの、情報の集約を含め、十分な整理がなされていないということである。そのため、数多くのチラシやメール等の中から留学生が必要な情報をとれなかったり、どのような優先順位で何から参加すればよいのかわからなかったりするケースが多いようだ。結果、集客に結びつかず、参加者数が思うように伸びていないという問題点もある。これは連携大学、外部機関含めて同様の意見であった。今後、事業を整理し、今現在一律に扱っている事業に参加の目安となるような順序・順位付けをし、わかりやすく情報を発信することが求められる。

次に、プログラム受講の目的を留学生各自にしっかりと考えさせる、つまりは日本就職

への意識付けの必要性である。留学生の場合、母国の就職活動の仕方との違いもあり、日本人学生に比べ就職活動のスタートが遅いということが指摘されている。また、日本での就職だけでなく、母国、第三国での就職など選択肢も多い。漠然とした「日本で就職したい」気持ちはあるものの強固な意思ではないため、就職関係のイベントだけでなく、学外活動への参加にもあまり積極的でないようだ。プログラムの受講モデルプランを早期に示し、できるだけ早い段階から自分のキャリアについて考える機会を提供していくことが重要ではないだろうか。

以上のような課題を踏まえ、来年度はより効果的な支援が提供できるように、参画大学・参画機関との連携をさらに進めていきたい。

### 平成30年度前期事業

企 画 名	主 催	事 業 内 容	実施日	参加 企業数	参加者 数
留学生就職促進プログラム説明会 ベネッセiキャリア企業説明会	SCDP ベネッセiキャリア	日本語、英語による受講希望者を対象としたプログラム説明 企業プレゼンテーション、面談会	5/12	4社	36名
留学生就職促進プログラム説明会	SCDP	日本語、英語による受講希望者を対象としたプログラム説明	5/19		5名
静岡県の経済・産業について	SIR	静岡県企業の特徴や魅力について	6/2 静岡 6/27 浜松		50名
留学生インターンシップマッチング会	浜松市	留学生のインターンシップ マッチング会	6/2	7社	32名
外国人留学生&日本人学生・企業交流 パーティ in 浜松	SIBA	就職ガイダンス 企業プレゼンテーション ティーパーティー	6/6	25社	71名
平成30年度 第1回ふじのくに留学生 就職促進プログラム幹事会	SCDP	平成30年度ふじのくに留学生就職 促進プログラム事業計画の予算、 事業内容、平成30年度事業計画の 決定	6/13		参画 5団体
浜松テクノロジーセミナー	静岡大学	産業用ロボットの最先端について	6/21	2社	1名
浜松テクノロジーセミナー		産業用ロボットの最先端について	7/5	1社	1名
インターンシップマッチング会	静岡県/静岡COC +連絡協議会	最低5日以上インターンシップ のマッチング会	7/5	企業： 20社 自治体： 13市町	7名
インターンシップフォーラム	静岡県	静岡県主催のインターンシップ マッチング会	7/8	33社	2名
ビジネスマッチングフェア in 浜松	浜松市/静岡大学	ビジネスショウの見学会 留学生向け就職ガイダンス	7/12	9社	12名
ツールド浜松ものづくり 企業見学バスツアー	ふじのくに地域・ 大学コンソーシアム インターンシッ プ推進委員会	仕事見学型バスツアーのガイダ ンス	7/12		3名
留学生就職促進プログラム説明会	SCDP	日本語、英語による受講希望者を 対象としたプログラム説明	7/13		3名
外国人留学生&日本人学生・企業交流 パーティ in 静岡	SIBA	就職ガイダンス 企業プレゼンテーション ティーパーティー	7/13	17社	67名
浜松テクノロジーセミナー	静岡大学	産業用ロボットの最先端について	7/19	1社	2名



企 画 名	主 催	事 業 内 容	実施日	参加 企業数	参加者 数
静岡県の経済・産業について	SIR	企業概要、業務内容、 企業が求める人材とは	7/25	1社	17名
ツールド浜松 浜松を元気にする企業 見学バスツアー	ふじのくに地域・ 大学コンソーシア ムインターンシッ プ推進委員会	仕事見学型バスツアー	8/6	2社	17名
留学生就職促進プログラム： 集中セミナーⅠ	SCDP	キャリア教育・日本語教育の 集中講義	8/7 浜松 8/9 静岡		13名
ツールド浜松 浜松ものづくりバスツアー	ふじのくに地域・ 大学コンソーシア ムインターンシッ プ推進委員会	仕事見学型バスツアー	8/8	2社	6名
日本語の資格取得を目指そう！	SIR	JLPT N1,N2,N3,N4 レベル 対象の勉強会	8/8 静岡 8/10 浜松		7名
浜松テクノロジーセミナー	静岡大学	工場見学会（バス）	8/9	3社	1名

### 平成30年度後期事業

企 画 名	主 催 (実施)	事 業 内 容	実施日	参加者数 参加予定数
平成30年度第2回ふじのくに留学生就職促 進プログラム幹事会	SCDP	事業の進捗状況の報告	10/22	参画5団体
留学生就職促進プログラム説明会（浜松）	SCDP	日本語、英語による受講希望者を対象 としたプログラム説明	10/25	3名
JLPT対策講座	SCDP	JLPT対策勉強会	11月	20名
留学生就職促進プログラム説明会（静岡）	SCDP	日本語、英語による受講希望者を対象 としたプログラム説明	11/3	21名
留学生OB/OGと県内留学生との交流会	SIR	第1部：先輩のパネルディスカッション & 質問タイム 第2部：交流会	11/3	21名
留学生就職促進プログラム説明会（静岡）	SCDP	日本語、英語による受講希望者を対象 としたプログラム説明	11/8	0名
留学生就職促進プログラム説明会（浜松）	SCDP	日本語、英語による受講希望者を対象 としたプログラム説明	11/29	1名
留学生のための静岡県内企業訪問バスツアー （東部）	SIR	企業訪問2社	11/16	16名
外国人留学生&日本人学生企業交流パー ティ in 三島	SIBA	就職ガイダンス 企業プレゼンテーション ティーパーティー	11/17	19名
「話っ、輪っ、和っ」	静岡大学	県内留学生・日本人学生の協働企画・ 運営による国際交流イベント	12/22 12/23	83名
外国人留学生&日本人学生企業交流パー ティ in 静岡文化芸術大学	SIBA	就職ガイダンス 企業プレゼンテーション ティーパーティー	12/19	学生60名 企業20社
留学生就職促進プログラム集中セミナー2	SCDP	キャリア教育・日本語教育の集中講義	12/26 静岡 12/27 浜松	40名

企 画 名	主 催 (実施)	事 業 内 容	実施日	参加者数 参加予定数
留学生対象オンキャンパス合同企業説明会 (浜松)	SCDP	静岡大学のキャンパスにて、静岡県内企業による採用を目的とした企業説明会	1/26	学生20名 企業5社
(協) 都田テクノパーク 留学生採用企業セミナー	SCDP	都田テクノパークに立地する企業向けの留学生採用促進セミナー	2/7	企業10社
留学生のための静岡県内企業訪問バスツアー (中部)	SIR	企業訪問2社	2/12	企業2社 学生20名
留学生対象オンキャンパス合同企業説明会 (静岡)	SCDP	静岡大学のキャンパスにて、静岡県内企業による採用を目的とした企業説明会	2/16	学生20名 企業5社
オンキャンパスインターンシップ (静岡)	SCDP	静岡大学のキャンパスにて、インターンシップを行う	2/13～15 2/26～28	企業2社 学生20名
平成30年度第3回留学生就職促進プログラム協議会	SCDP	平成30年度事業報告、平成31年度事業計画の承認	3月	参画21団体